

分野：②

ツミとオオムラサキの棲める学校ビオトープを学ぼう

環境アドバイザー

足立 圭子

対象 所沢市立清進小学校 4年（110人）

所要時間



1時間35分

場所 所沢市立清進小学校体育館

実施時期

令和3年5月14日

概要

ツミとオオムラサキの棲める学校ビオトープを学ぼう

プログラムの
ねらい

清進小には 25 年前から子ども達と育ってきた森と草地と水辺のビオトープがあります。

4 年生は 1 年間をかけて生きものたちが棲めるように活動を行います。

ビオトープの仕組みと意義と手入れの仕方をビデオとパワーポイントで説明

プログラムの内容

1 ビオトープの歴史（10分）

パワーポイントで説明

2 「森を守る」NHK（15分）

所沢周辺の自然について NHK が制作した番組を観る。
番組の中に清進小が取り上げられている。

3 清進小で行われてきたビオトープ活動

今まで行ってきたビオトープ活動をパワーポイント
で説明する。

4 ビオトープの目標を確認

受講者の反応

ビオトープを作る前の写真を見てびっくりしました。

生きもののためになるビオトープ活動を頑張ろうと思いました。

学校の中にビオトープがあることはうれしいことです。

手の入れ方で生きものが棲めるようになるとは、とても大切なことだと思います。

プールのヤゴも水辺のビオトープで育ててほしい

ツミが来てくれるなんてすばらしい、頑張ります。